

## 随意契約結果及び契約の内容

業 務 の 名 称	六角川・松浦川三次元モデル構築及び測量計画検討業務
業 務 概 要	・計画準備 1式 ・資料収集整理 1式 ・河川工事におけるBIM/CIM活用効果検証 1式 ・河川管理施設構造物台帳等の三次元化検討 1式 ・計画堤防断面の三次元モデル検討 1式 ・河川管理用標定点の検討 1式 ・3D都市モデルとの連携検討 1式 ・三次元河川測量計画の検討 1式 ・報告書作成 1式
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 九州地方整備局 武雄河川事務所長 寺尾 直樹 佐賀県武雄市武雄町大字昭和745
契 約 年 月 日	令和 6年10月 4日
契 約 業 者 名	九州建設コンサルタント(株)
契 約 業 者 の 住 所	佐賀県鳥栖市原古賀町3035
契 約 金 額	19,998,000円(税込み)
予 定 価 格	19,998,000円(税込み)
随意契約によることとした理由	別紙のとおり
業 務 場 所	武雄河川事務所管内
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務
履 行 期 間 (自)	令和 6年10月 5日
履 行 期 間 (至)	令和 7年 3月21日
備 考	

## 契約理由書

1. 業務件名 六角川・松浦川三次元モデル構築及び測量計画検討業務
2. 履行場所 武雄河川事務所管内
3. 契約の相手方 住所：大分県大分市大字曲936番地1  
会社名：九州建設コンサルタント株式会社  
電話：097-569-9595
4. 契約適用法令：会計法第29条の3第4項及び  
予算決算及び会計令第102条の4第三号

### 5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

#### 1) 当該業務の目的

本業務は、予防保全型インフラメンテナンスの促進及び河川の許認可事務の効率化のため三次元データを活用することを目的に、六角川・松浦川の国管理区間に設置している堤防等河川管理施設及び許可工作物の三次元モデルの構築方法を検討するものである。また、今後の三次元河川測量を検討する。

#### 2) 業務の内容

1. 計画準備・・・1式
2. 資料収集整理・・・1式
3. 河川工事におけるBIM/CIMの活用効果検証・・・1式
4. 河川管理施工台帳等の三次元化検討・・・1式
5. 直轄河川管理基図の三次元化検討・・・1式
6. 河川管理用標定点の検討・・・1式
7. 三次元河川測量計画（案）の検討・・・1式
8. 報告書作成・・・1式

#### 3) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約の相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が20者以上あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を33者が入手（ダウンロード）し、4者から参加表明書及び技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、実施方針及び評価テーマ「河川管理施設操作システム高度化に向けた検討の基本方針について」に係る技術力を備えていると判断される。

特に、評価テーマの「河川管理施設操作システム高度化に向けた検討の基本方針について」に対する技術提案について、着眼点、問題点、解決方法等が的確かつ理論的に整理され、説得力があり、提案を裏付ける内容が十分に示されており、最も優れた提案が行われていたものである。

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号により、上記契約の相手方と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)  
武雄河川事務所 管理課長